

# 決算 審査

令和4年度一般・特別会計歳入歳出決算並びに各企業会計決算等については、10月18日、19日、23日、24日の決算審査特別委員会で審査を行いました。ここでは、決算審査特別委員会での主な質疑の内容を掲載しています。

## 財政運営

### 40年連続黒字決算 その要因は

議員 実質収支が40年連続の黒字決算となった要因について伺います。

### 財務管理室主幹 全国に

先駆け昭和61年に行財政改革大綱を策定し、行財政改革の取り組みを推進してきたことに加え、平成29年には、「高槻市みらいのための経営革新」に向けた改革方針を策定し、本方針に基づく改革に取り組んできた結果、40年連続して黒字決算を継続するなど、今日の健全財政があるものと考えられます。

議員 昭和51年度に財政

再建団体転落の可能性があった中で苦しい経験をしたことや、当時の職員が高槻を守るために取り組んできたことを若い職員にも分かってほしい。



▲40年連続で黒字決算を継続している高槻市

## 学童保育

### 学童保育室 特別教室の活用検討を

議員 民間学童保育室より市立学童保育室の希望者が多かった状況への見解について伺います。

### 子ども育成課長 市立学

童保育室は、小学校と同一敷地内にあり、学校外にすることなく移動できること等が入室希望に影響したと考えています。

### 議員 通っている学校で

学童保育を希望する方も多いため、特別教室を活用できる方法の検討と情報収集をしてほしい。

## 教育

### 給食費無償化の目的は

議員 学校給食費を無償化した目的について伺います。

保健給食課長 中学校に

については部活動や習い事など、家計の負担が大きくなるため、その軽減を目的としています。また、小学校についてはコロナ禍での物価高騰の影響を受けた子育て世帯への生活支援が目的です。

### 議員 家計の負担が大き

いのは高槻市立以外の学校に子どもが通う世帯も同じであり、こうした世帯やアレルギー等で給食を食べることができない世帯に対しても支援をしてほしい。



## 福祉

### 地域包括支援センター 専門職の増員は

議員 12か所全ての地域包括支援センターが65歳以上の高齢者を6000人以上上抱えています。同センターへの専門職の増員について伺います。

### 福祉相談支援課長 業務

等に支障が出ないよう、高齢者人口が6000人を超えた場合、2000人ごとに保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種のうち、いずれかの専門職を配置しています。

### 議員 高齢者の方々が増

え続ける環境の中、地域の見守りの拠点である地域包括支援センターは中学校区に1つ必要だと感じています。地域の集会場を利用して出張所を常設していただくなど、柔軟な対応をしてほしい。